

安全データシート

Safety data sheet

食器用洗剤: 1/4

1、製品及び会社情報

製品名 : 食器用洗剤 NITE推奨
会社名 : 有限会社三恵技研
住所 : 埼玉県さいたま市岩槻区平林寺765番地
責任者 : 川内芳彦
電話番号 : 048-758-3330
FAX番号 : 048-758-4011
作成 : 2021年 3月29日

2、危険有害性の要約

GHS分類

【物理化学的危険性】

可燃性固体 : 区分 外
自然発火性液体 : 区分 外
自己発熱性化学品 : 区分 外
酸化性固体 : 区分 外
金属腐食性物質 : 分類できない

【健康に対する有害性】

急性毒性 経口 : 区分 外
急性毒性 桂皮 : 区分 外
皮膚腐食性・刺激性 : 区分 外
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分 2A
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 区分 外
生殖細胞変異原性 : 区分 外
発癌性 : 区分 外
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性、単回暴 : 分類できない
特定標的臓器毒性、反復暴 : 分類できない
吸引性呼吸器有害性 : 分類できない

【環境に対する有害性】

水生環境急性有害性 急性 : 区分 2
水生環境急性有害性 長期 : 分類できない

【絵表示またはシンボル】



【喚起語】 : 警告

【危険有害性情報】

強い眼刺激
水生生物に有害

【注意書】

:適切な保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用する事。
:取り扱い後はよく手を洗う事。
:環境への放出を避けること。

【応急処置】

*皮膚に付着した場合 汚染された衣服を脱ぐこと。皮膚を流水で良く洗う事。
*飲み込んだ場合 水で口の中をよく濯ぎ、コップ1~2杯の水又は牛乳を飲ませる事。
直ちに医師の処置を受ける事。被災者に意識が無い時は口から何も与えない。
*汚染された衣類を再使用 使用する前に洗濯をする事。
*吸入した場合 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡をする事。
*眼に入った場合 水で数分間注意深く洗う事。コンタクトレンズを着用し(容易に外せる場合は) 水で数分間注意深く洗う事。コンタクトレンズを着用し(容易に外せる場合は) している場合は外し、その後も洗浄を続ける事。 医師に連絡をする事。
*暴露又はその懸念がある 医師の診断、手当を受ける事。
場合は

【取扱い保管上の注意】

取扱い	: 皮膚との接触を極力避ける。 : 作業中は飲食、喫煙をしない。
保管	: 所定の場所に密栓し、施錠して保管する。
廃棄	: 中身及び容器の廃棄は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物の処理業者に依頼する事。

3、組成及び成分情報

【単一製品・混合物の区分】 : 界面活性剤を含有する混合物

【成分及び含有量】

: アニオン系界面活性剤	< 15%
: ヤシ油脂肪酸界面活性剤	< 5%
: ノニオン系特殊界面活性剤	< 1%
: グリコールエーテル類	< 2%
: トルエンスルホン酸ソーダ	< 2%
: ペーパー調整剤	< 1%
: 純水	

化学式又は構造式
官報公示整理番号

混合物につき適用外
既存化学物質リストに掲載済

4、応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。 : 気分の悪いときは、医師の治療を受ける。
皮膚に付着した場合	: 直ちに汚染された衣類、靴などを脱ぐ。 : 皮膚を速やかに多量の水と石鹸で洗う。 : 皮膚刺激などが生じた場合は医師の診断を受ける。
目に入った場合	: 直ちに医師に連絡をする。 : 直ちに、水で15分以上注意深く洗う、水道水の場合弱い流れの水で洗う。 : 眼の刺激が持続する場合は医師の診断、治療を受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに口を濯ぎ、うがいをする。無理に吐かせてはいけない。 : 気分が悪いときは医師の診断を受ける。

5、火災時の処置

【消火剤】	: 本品は不燃性であるが、他の物質の燃焼を助長する。 : 大量の水が有効である。
使ってはならない消火剤	: 粉末、二酸化炭素、泡消火剤は無効

6、漏出時の措置

【人体に対する注意事項】	風下の人を退避させる。 : 暴露しないよう十分な換気のもと保護具を着用して行う。
【保護具及び緊急時措置】	: 作業の際には適切な保護具を着用する。
【環境に対する注意事項】	: 上水源、河川、湖沼、海洋、地下水に漏洩しないようにする。
【回収、中和】	: 漏出物を蓋つきの容器に集め、残留物を砂または不活性吸収剤に吸収させて安全な場所に移す。

7、取扱い保管上の注意

【技術的対策】	: 全体換気、局所排気などの設備を設ける。
【保護具】	: 局所排気または呼吸用保護具。 : 保護手袋。 : 保護衣。 : 顔面シールド。
【衛生対策】	: 製品を扱う場合は飲食、喫煙をしない。 : 使用後は十分手を洗うこと。
【保管】	: 熱、火花、裸火など着火源から遠ざける。 : 使用後の容器は密栓する、表示のない容器には移し替えない。

8、暴露防止及び保護措置

管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	: 日本産衛学会<2008年版>設定されていない 粉塵、蒸気、ガスなどが発生する場合、換気装置を設置する。
保護具	
呼吸器の保護具	: 防塵マスクを着用する。 : 火災時は酸性ガス用防毒マスクを着用する。
手の保護具	: 保護手袋着用する(塩化ビニル製、ニトリル製など)
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣を着用する。 必要に応じて保護面、保護長靴を着用する。

9、物理的及び化学的性質

物理的状态	: 粘度のある液体、緑色に着色
外観	: 粘度のある液体
色	: 緑色に着色
臭い	: 弱い特殊な臭い
pH	: 6.0±0.5(25℃)
引火点	: なし
密度	: 1.02
溶解度	: 水に溶けやすい

10、安定性および反応性

【反応性】	: 通常の手扱い条件においては反応性は低い。
【化学的安定性】	: 通常の手扱い条件においては安定。危険を伴う重合は起こらない。
【危険有害反応可能性】	: 自己反応性はない。
【避けるべき条件】	: 通常の手扱いでは安定である。

11、有害性情報

(急性毒性)経口	: POEアルキルエーテル硫酸ナトリウム(10~30%) : LD50 ラット = 2000mg/kg
(急性毒性)経皮	: POEアルキルエーテル硫酸ナトリウム(10~30%) : LD50 ラット = 4000-12000mg/kg
(急性毒性)吸入: 気体	: 情報なし
吸入: 蒸気	: 情報なし
吸入: 粉じん	: 情報なし
(皮膚腐食性・皮膚刺激性)	: POEアルキルエーテル硫酸ナトリウム(10~30%) 弱い~中程度の刺激性
(眼に対する重篤な損傷性 又は眼刺激性)	: POEアルキルエーテル硫酸ナトリウム(10~30%) 強い刺激性

12、環境影響情報

残留性、分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
他の有害情報	: 情報なし

13、廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託処理する。

14、輸送上の注意

取扱い及び保管上の注意事項の記載によるほか、容器からの漏れのない事を確かめ、落下、転倒、衝突を避ける。

【国連番号】		: 該当しない
【国連分類】	class	: 該当しない
【国内規制】	陸上輸送	: 消防法 道路法の規定に従う
	海上輸送	: 国内規制に準ずる。
	航空輸送	: 航空法施行規則の輸送基準に定める告示に従う。

15、適用法令

消防法	:非該当
毒物劇物取締法	:非該当
労働安全衛生法	:非該当
海洋汚染防止法	:非該当
船舶安全法	:非該当
PRTR法	:非該当

16、その他情報

参考文献

原料提供社	参考SDS	
化学物質管理促進法PRTR対象物質データ		化学工業日報社
労働安全衛生法SDS対象物質データ		化学工業日報社
化学大辞典		共同出版
17019の化学商品		化学工業日報社

◎特別注意事項

この資料は取扱い及び使用者に対し、適切な警告と安全な取扱法を参考情報として提供するもので、情報は出来る限り正確かつ誠実なものであるように努めて居りますが記載内容のうちで、含有量、物理化学的性質などの値は保証値ではありません。また、注意事項は通常的な取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いの場合は御配慮下さい。

又、危険・有害性の評価は必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意をお願いします。